

## 令和4年度 法人本部事業報告書（案）

社会福祉法人白川園は、『ひとりのいのちに、みんなで寄り添う』を法人理念（使命）とし、介護老人福祉施設・軽費老人ホームの高齢者福祉部門と保育園・若草学園の児童福祉部門・障がい者福祉部門を大きな柱として、地域における医療・福祉・介護の充実に努めております。

### 1. 理事会・評議員会の開催・運営

#### ①理事会

回数	開催日時	参加者数	主な議題
第1回	令和4年 6月3日 14:00～ (5/6通知)	理事6名 監事2名	第1号議案 令和3年度事業報告の件 第2号議案 監事監査報告 第3号議案 令和3年度決算承認の件 第4号議案 令和4年度補正予算の件 第5号議案 定時評議員会開催の件 第6号議案 その他 *白川園地域貢献事業の件 *諸規程改定 *諸契約・物品購入案件 *その他  理事長の職務執行状況報告（R3 下半期）
第2回	令和4年 6月24日 15:30～ (6/7通知)	理事6名 監事2名	第1号議案 諸規程制定・改定の件 第2号議案 工事案件 第3号議案 その他 *インドネシアの大学との研究・社会活動の推進に関する協定締結の件 *その他
第3回	令和4年 12月26日 14:00～ (12/1通知)	理事6名 監事2名	第1号議案 令和4年度補正予算の件 第2号議案 その他 *諸規程改定 *緑ヶ丘保育園旧園舎跡地売却・測量 *その他  理事長の職務執行状況報告（R4 上半期）

回数	開催日時	参加者数	主な議題
第4回	令和5年 3月27日 14:00～ (3/6通知)	理事6名 監事2名	第1号議案 令和4年度補正予算の件 第2号議案 令和5年度事業計画の件 第3号議案 令和5年度当初予算の件 第4号議案 その他 *諸規程制定・改定 *緑ヶ丘保育園旧園舎土地売却 *諸契約・物品購入案件 *あかつき・保育園工事案件 *第三者委員統一 *保育園長退任・選任 *保育園長雇用期間延長 *その他

## ②評議員会

回数	開催日時	参加者数	主な議題
定時	令和4年 6月24日 (6/7通知)	評議員5名 理事6名 監事2名	※定時評議員会 第1号議案 令和3年度事業報告の件 第2号議案 監事監査報告 第3号議案 令和3年度決算承認の件

法人の役員会は、理事会を4回、定時評議員会を1回開催しました。役員会では、定例議題の事業計画・事業報告、予算・決算の他、緑ヶ丘保育園の認定こども園への移行、緑ヶ丘保育園旧園舎土地売却、あかつき駐車場整備工事、白川保育園の人工芝工事及び園児室改修工事、白川保育園の散水用配管切替工事案件や、ハラスメントや虐待防止関連条文追記に伴う各施設の就業規則の改定、給与規程や育児・介護休業規程その他規程の制定・改定に関する議案等が審議、議決されました。また、令和4年5月28日に会計監査人による会計監査、5月31日に監事による監事監査を実施。6月24日に定時評議員会を開催しました。

## 2. 法人本部事務局の体制整備

各施設の管理者がそれぞれの施設の業務に集中できることを目標に、法人本部事務局員が様々な事務に対応できるように、法人運営事務や経理・庶務関連業務の役割分担の入れ替えを柔軟に行いながら、事務局内で日々情報や課題を共有し事務局の強化を進めてきましたが、会計・給与システムの移行等に想定以上の時間を要し、他の業務遂行に影響を及ぼしたことが大きな反省点となりました。

### 3. 施設整備・事業開設等

緑ヶ丘保育園旧園舎土地の売却や、緑ヶ丘保育園の認定こども園への移行等について本部事務局としてサポートしました。また、各施設の工事・補修・購入等に関連する事務に対応しました。

### 4. 法人の地域における公益的な取組み（地域貢献・社会貢献）

法人の、地域における公益的な取組みとしては、熊本県社会福祉法人経営者協議会の社会貢献事業である生計困難者レスキュー事業を、若草学園が主体となり引き続き推進しました。子育て支援事業として白川保育園・緑ヶ丘保育園で行っていた園庭解放事業は、感染症拡大防止のため、令和4年度も中止となりました。また、若草学園において、子どもの発達セミナーや、インドネシア交流プロジェクトが実施されました。地域貢献事業については、法人本部と若草学園とで緊密に連携して対応していきたいと考えます。

### 5. その他諸対応

- 熊本市による法人本部の指導監査が行われました（2/28）。特段の改善・指摘事項はありませんでした。
- 各種補助金・助成金に関する情報収集や、保険等の既存契約の見直しを進めました。
- 防犯カメラの導入について検討を進めました。
- 就業規則や給与規程等、諸規程の整理・統一化を進めました。
- 障がい者の雇用については、令和5年3月末における法定雇用障がい者の必要数は、法人全体で5名で、3月末時点での配置数は7名でした。
- 外国人技能実習生の受け入れの準備を始めました。
- 各施設の人事労務問題について、顧問弁護士・社労士等専門家と連携し対応しました。
- 法人合同の入社式・研修を開催しました（3/31）。
- 外部団体との関わりについては、熊本県介護老人福祉施設理事長会の事務局として、会議・研修会を開催しました。また、熊本県社会福祉法人経営者協議会にも参画し、福祉経営等の情報収集に努めるとともに、他法人との交流を推進しました。

以上